

調 査 の 概 要

1. 調査の目的

この調査は、県民の生活と県政の主要分野にわたる県民の関心、要望、意向などをとらえ、県政推進の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の項目

(1) 県民意識調査

環境と生活について

(2) 県政の主要課題

①健康づくりについて

②繁華街・歓楽街の防犯対策と魅力ある街づくりについて

3. 調査の設計

(1) 調査地域 千葉県全域

(2) 調査対象 千葉県内住む満20歳以上の男女個人

(3) 標本数 3,000人

(4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法

※層化二段無作為抽出法とは、行政単位と地域によって県内をブロックごとに分類し(層化)、各層に調査地点を人口に応じて比例配分し、国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して(二段)、各地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うものである。

(5) 調査方法 郵送法(郵送配付-郵送回収)

(6) 調査時期 平成18年11月16日~12月11日

4. 調査機関

株式会社サーベイリサーチセンター

5. 回収結果

標本数 (A)	3,000件
総回収数 (B)	1,540件
有効回収数 (C)	1,539件
無効回収数	1件
回収率 (B/A)	51.3%
有効回収率 (C/A)	51.3%

標本抽出方法

調査対象 : 千葉県内の市町村に居住する満 20 歳以上の男女個人
 標本数 : 3,000 人
 地点数 : 市部 190 地点
 郡部 10 地点
 計 200 地点
 抽出法 : 層化二段無作為抽出法

[層 化]

1. 県内を、次の 4 地域に分類した。

地域名	該 当 市 郡 名
中央地域	千葉市、茂原市、東金市、習志野市、勝浦市、市原市、八千代市、山武市、 いすみ市、山武郡、長生郡、夷隅郡
東地域	銚子市、香取市、成田市、佐倉市、旭市、匝瑳市、四街道市、八街市、 印西市、白井市、富里市、印旛郡、香取郡
南地域	館山市、南房総市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、 安房郡
西地域	市川市、船橋市、松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、 浦安市



2. 各地域内においては、さらに市部、郡部に分け、層とした。

(注) ここでいう市とは、平成18年4月1日現在市制施行の地域をさす。

[標本数の配分]

各地域・市郡規模別の層における満 20 歳以上の人口（平成 18 年 4 月 1 日現在の推定数）に対して、3,000 の標本数を比例配分した。

[抽 出]

1. 平成 12 年国勢調査時に設定された調査区を、第 1 次抽出単位となる調査単位として使用した。
2. 調査地点の抽出は、調査地点が 2 地点以上に割り当てられた層については、

$$\left[\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔} \right]$$
 を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。
3. 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成 12 年国勢調査時の「標準地域コード一覧」に従った。
4. 調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内（町・丁目・番地等を指定）を、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。
 以上の結果、各地域・市郡別（層別）の標本数・調査地点数は、次のとおりである。

地域 \ 市郡	市部	郡部	計
中 央	1,491,783	159,507	1,651,290
	894	96	990
	60	6	66
東	739,693	88,399	828,092
	443	58	501
	30	4	34
南	381,173	8,582	389,755
	229	0	229
	15	0	15
西	2,134,968	0	2,134,968
	1,280	0	1,280
	85	0	85
計	4,747,617	256,488	5,004,105
	2,846	154	3,000
	190	10	200

(注) 上段は満 20 歳以上の人口（平成 18 年 4 月 1 日現在）、中段は標本数、下段は調査地点数である。

調査地点一覧

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
中央地域	千葉市中央区今井2丁目	15	中央地域	習志野市鷺沼2丁目	15
	千葉市中央区寒川町3丁目	15		習志野市大久保4丁目	15
	千葉市中央区千葉港	15		習志野市東習志野3丁目	15
	千葉市中央区仁戸名町	15		習志野市実籾2丁目	14
	千葉市中央区松ヶ丘町	15		市原市椎津	15
	千葉市中央区宮崎1丁目	15		市原市青葉台1丁目	15
	千葉市花見川区検見川町1丁目	15		市原市五所	15
	千葉市花見川区さつきが丘2丁目	15		市原市大厩	15
	千葉市花見川区花島町	14		市原市島野	15
	千葉市花見川区幕張町2丁目	15		市原市君塚1丁目	15
	千葉市花見川区幕張本郷2丁目	14		市原市瀬又	14
	千葉市花見川区横戸町	15		市原市奥野	15
	千葉市稲毛区稲毛3丁目	15		市原市諏訪2丁目	15
	千葉市稲毛区小仲台1丁目	15		市原市ちはら台南4丁目	15
	千葉市稲毛区作草部1丁目	15		八千代市高津	15
	千葉市稲毛区千草台2丁目	15		八千代市ゆりのき台2丁目	15
	千葉市稲毛区緑町1丁目	15		八千代市下高野	15
	千葉市若葉区小倉台1丁目	15		八千代市米本団地4街区	15
	千葉市若葉区更科町	15		八千代市八千代台東5丁目	15
	千葉市若葉区千城台西3丁目	15		八千代市緑が丘1丁目	15
	千葉市若葉区西都賀5丁目	15		山武市井之内浜	15
	千葉市若葉区若松町	15		山武市猿尾	14
	千葉市緑区あすみが丘8丁目	15		いすみ市山田	15
	千葉市緑区土気町	15		大網白里町柳橋	16
	千葉市緑区おゆみ野2丁目	15	九十九里町西野納屋	16	
	千葉市緑区おゆみ野南5丁目	15	横芝光町鳥喰新田	16	
	千葉市美浜区打瀬2丁目	15	睦沢町佐貫	16	
	千葉市美浜区新港	15	白子町八斗西	16	
	千葉市美浜区高洲4丁目	14	大多喜町小土呂	16	
	千葉市美浜区幕張西6丁目	15	東地域	銚子市外川町4丁目	15
	茂原市茂原	15		銚子市東芝町	14
	茂原市七渡	15		銚子市余山町	15
	茂原市綱島	15		成田市美郷台1丁目	15
	東金市東金	15		成田市大室	15
東金市松之郷	15	成田市加良部2丁目		15	
習志野市谷津1丁目	15	成田市七沢		15	
習志野市津田沼2丁目	15	佐倉市城内町		15	

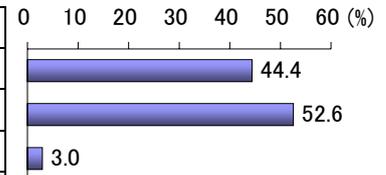
地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
東地域	佐倉市江原台1丁目	15	南地域	富津市西大和田	15
	佐倉市井野	14		袖ヶ浦市神納1丁目	15
	佐倉市中志津5丁目	15		袖ヶ浦市長浦駅前1丁目	15
	佐倉市南ユーカーリが丘	14		南房総市滝口	15
	佐倉市生谷	15	西地域	市川市市川南2丁目	15
	旭市野中	15		市川市平田1丁目	15
	旭市後草	15		市川市稲荷木3丁目	15
	四街道市大日	15		市川市菅野2丁目	16
	四街道市千代田4丁目	15		市川市鬼越1丁目	15
	八街市一区	14		市川市北方2丁目	15
	八街市榎戸	15		市川市北国分2丁目	15
	八街市東吉田	15		市川市下貝塚2丁目	15
	印西市大森	15		市川市二俣	15
	印西市高花一丁目	15		市川市柏井町1丁目	15
	白井市富士	14		市川市妙典4丁目	15
	白井市桜台2丁目	15		市川市相之川3丁目	15
	富里市旭	15		市川市塩浜4丁目	15
	匝瑳市飯倉台	14		市川市新浜1丁目	15
	匝瑳市川辺	15		市川市塩焼5丁目	15
	香取市玉造1丁目	14		船橋市大穴北1丁目	15
	香取市みどり町	15		船橋市海神町2丁目	15
	香取市入会地	15		船橋市上山町3丁目	15
	印旛村平賀学園台3丁目	15		船橋市小野田町	15
	栄町南	14		船橋市芝山4丁目	15
	多古町五辻	14	船橋市高根台5丁目	15	
	東庄町小南	15	船橋市中野木2丁目	15	
南地域	館山市笠名	15	船橋市習志野2丁目	16	
	館山市二斗田	15	船橋市習志野台6丁目	15	
	木更津市吾妻2丁目	16	船橋市二宮1丁目	15	
	木更津市請西東7丁目	15	船橋市東中山2丁目	15	
	木更津市清見台東1丁目	16	船橋市二子町	15	
	木更津市万石	15	船橋市本町6丁目	15	
	鴨川市花房	15	船橋市前原東5丁目	15	
	鴨川市天津	15	船橋市丸山1丁目	15	
	君津市西坂田2丁目	15	船橋市南本町	15	
	君津市郡1丁目	16	船橋市宮本1丁目	15	
	君津市藤林	16	船橋市八木が谷2丁目	15	

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
西地域	船橋市若松2丁目	16	西地域	流山市古間木	15
	松戸市二十世紀が丘梨元町	15		流山市向小金3丁目	15
	松戸市上本郷	15		我孫子市船戸3丁目	15
	松戸市稔台	15		我孫子市泉	15
	松戸市南花島一丁目	15		我孫子市高野山	15
	松戸市紙敷	16		我孫子市古戸	15
	松戸市河原塚	15		鎌ヶ谷市鎌ヶ谷二丁目	15
	松戸市西馬橋三丁目	15		鎌ヶ谷市西道野辺	15
	松戸市常盤平双葉町	15		鎌ヶ谷市南初富六丁目	15
	松戸市小金原三丁目	15		鎌ヶ谷市道野辺中央三丁目	15
	松戸市串崎新田	15		浦安市北栄2丁目	15
	松戸市小金	15		浦安市富士見2丁目	15
	松戸市小金上総町	15		浦安市今川3丁目	15
	松戸市新松戸四丁目	15		浦安市美浜2丁目	15
	松戸市八ヶ崎六丁目	15		浦安市日の出	15
	松戸市五香七丁目	15			
	野田市清水	15			
	野田市中根	15			
	野田市山崎貝塚町	15			
	野田市尾崎	15			
	野田市古布内	15			
	柏市松ヶ崎	15			
	柏市豊四季	15			
	柏市弥生町	15			
	柏市旭町4丁目	15			
	柏市新富町1丁目	15			
	柏市船戸	15			
	柏市布施	15			
	柏市今谷上町	15			
	柏市西山2丁目	15			
	柏市光ヶ丘2丁目	15			
	柏市酒井根2丁目	15			
柏市しいの木台4丁目	15				
柏市五條谷	15				
流山市大字木	15				
流山市宮園3丁目	15				
流山市富士見台2丁目	16				

回答者の属性

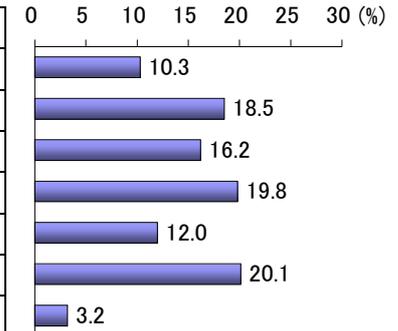
1. 性

	基数	構成比
1 男性	684	44.4
2 女性	809	52.6
(無回答)	46	3.0
全 体	1,539	100.0



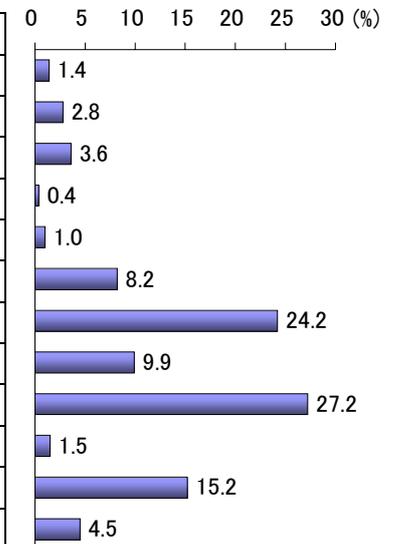
2. 年 代

	基数	構成比
1 20代	158	10.3
2 30代	284	18.5
3 40代	249	16.2
4 50代	304	19.8
5 60～64歳	184	12.0
6 65歳以上	310	20.1
(無回答)	50	3.2
全 体	1,539	100.0



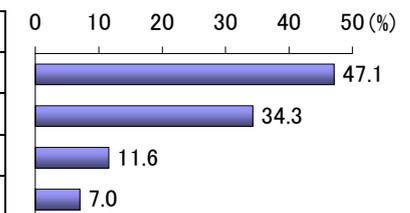
3. 本人職業

	基数	構成比	
自営業	1 農林漁業	22	1.4
	2 商工サービス業	43	2.8
	3 自由業	56	3.6
従家業族	4 農林漁業	6	0.4
	5 商工サービス業	16	1.0
勤め人	6 管理職	126	8.2
	7 専門技術・事務職	372	24.2
	8 労務職	153	9.9
無職	9 主婦	418	27.2
	10 学生	23	1.5
	11 その他	234	15.2
(無回答)	70	4.5	
全 体	1,539	100.0	



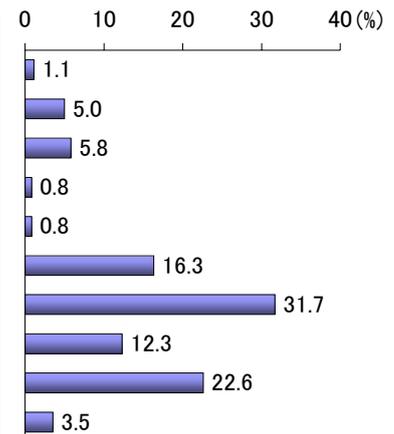
4. 世帯内の地位

	基数	構成比
1 実質上の世帯主	725	47.1
2 家事担当者	528	34.3
3 その他	179	11.6
(無回答)	107	7.0
全 体	1,539	100.0



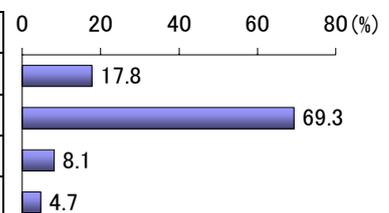
5. 世帯主職業

		基数	構成比
自営業	1 農林漁業	8	1.1
	2 商工サービス業	35	5.0
	3 自由業	41	5.8
従家業族	4 農林漁業	6	0.8
	5 商工サービス業	6	0.8
勤め人	6 管理職	115	16.3
	7 専門技術職・事務職	224	31.7
	8 労務職	87	12.3
	9 主婦	160	22.6
	(無回答)	25	3.5
	全 体	707	100.0



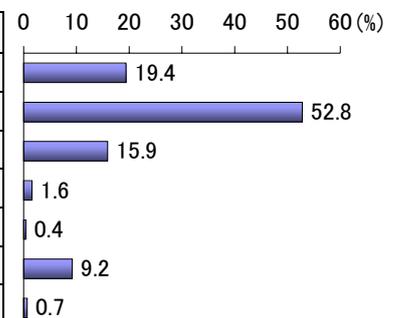
6. 未既婚

	基数	構成比
1 未婚	274	17.8
2 既婚（配偶者有）	1,067	69.3
3 既婚（配偶者離死別）	125	8.1
(無回答)	73	4.7
全 体	1,539	100.0



7. 子どもの人数

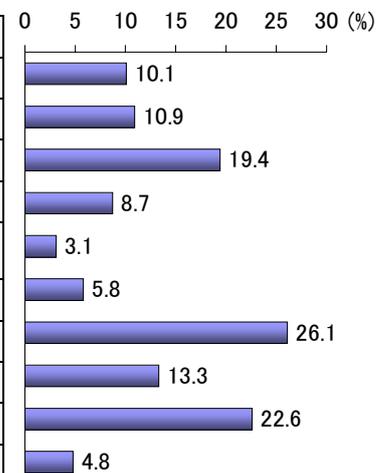
	基数	構成比
1 1人	231	19.4
2 2人	629	52.8
3 3人	190	15.9
4 4人	19	1.6
5 5人以上	5	0.4
6 子どもはいない	110	9.2
(無回答)	8	0.7
全 体	1,192	100.0



8. 子どもの成長段階

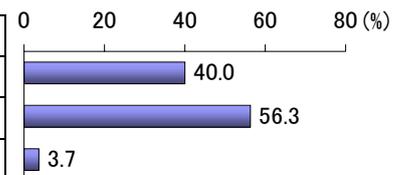
※1人の回答者が複数回答で行う設問であるため、基数・構成比ともに選択項目の合計が全体数を上回る。

	基数	構成比
1 0～2歳の子ども	109	10.1
2 3歳以上の未就学の子ども	117	10.9
3 小学校・中学校在学中の子ども	208	19.4
4 高校在学中の子ども	93	8.7
5 短大・高専・各種学校・専修学校在学中の子ども	33	3.1
6 大学・大学院在学中の子ども	62	5.8
7 学校を終えた未婚の子ども	280	26.1
8 結婚した子ども	143	13.3
9 同居している子どもはいない	243	22.6
(無回答)	52	4.8
全体（上記「7.子どもの人数」の1から5の計）	1,074	—



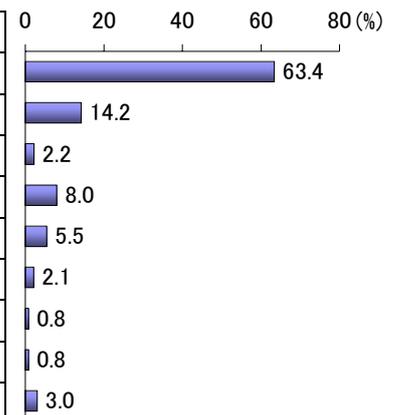
9. 高齢者の同居の有無

	基数	構成比
1 いる（対象者本人を含む）	616	40.0
2 いない	866	56.3
（無回答）	57	3.7
全 体	1,539	100.0



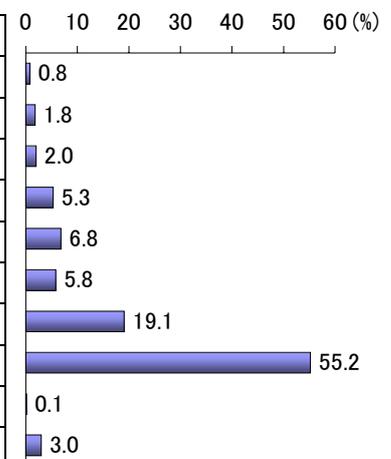
10. 住 宅

	基数	構成比	
持家	1 持家（一戸建）	976	63.4
	2 分譲マンション・アパート	219	14.2
持家以外	3 民間の借家（一戸建）	34	2.2
	4 賃貸のアパート・マンション	123	8.0
	5 公社・公団・県市町村営住宅	85	5.5
	6 社宅などの給与住宅	32	2.1
	7 住み込み・寮・寄宿舍	12	0.8
	8 その他	12	0.8
（無回答）	46	3.0	
全 体	1,539	100.0	



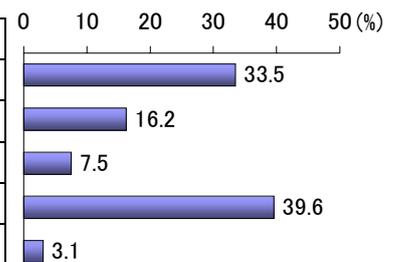
11. 県内居住年数

	基数	構成比
1 1年未満	13	0.8
2 1年～3年未満	28	1.8
3 3年～5年未満	31	2.0
4 5年～10年未満	81	5.3
5 10年～15年未満	105	6.8
6 15年～20年未満	90	5.8
7 20年～30年未満	294	19.1
8 30年以上	849	55.2
9 わからない	2	0.1
（無回答）	46	3.0
全 体	1,539	100.0



12. 地 域

	基数	構成比
1 中央地域	516	33.5
2 東地域	250	16.2
3 南地域	116	7.5
4 西地域	609	39.6
（無回答）	48	3.1
全 体	1,539	100.0



(報告書の見方)

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として算出した。
- (3) 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- (4) 前回調査の設問から、分かりやすく実態に合わせたものにするため、表現等を変更したものがある。
- (5) この調査の標本誤差は次の式によって得られる。但し、信頼度を95%とする。

$$b = 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 比率算出の基数 (サンプル数)
 P = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率 (P) 基数 (n)		10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
		総数	1,539人	± 2.16%	± 2.88%	± 3.3%
中央地域	516	± 3.74%	± 4.98%	± 5.71%	± 6.10%	± 6.23%
東地域	250	± 5.37%	± 7.16%	± 8.2%	± 8.76%	± 8.94%
南地域	116	± 7.88%	± 10.50%	± 12.03%	± 12.87%	± 13.13%
西地域	609	± 3.44%	± 4.58%	± 5.25%	± 5.61%	± 5.73%
男性	684	± 3.24%	± 4.33%	± 4.96%	± 5.30%	± 5.41%
女性	809	± 2.98%	± 3.98%	± 4.56%	± 4.87%	± 4.97%